

東京文化会館 舞台芸術創造事業

# ON-MYAKU 2016 — see / do / be tone —

音と光の脈が重なるとき、そこにどんな響きが現れるか



## 2016.01.30-31

東京文化会館 小ホール

1月30日(土)19:00開演(18:30開場)

1月31日(日)15:00開演(14:30開場)

S席 4,500円 A席 3,500円

一般発売 2015年9月12日(土)

友の会先行発売 2015年9月5日(土)

※全席指定・各種割引有

振付・構成・ダンス 白井 剛  
音楽構成・ピアノ 中川賢一  
映像演出 堀井哲史



ステイーヴ・ライヒ:「ピアノフェイス」より  
リュック・フェラーリ:「小品コレクション、あるいは  
36の続き、ピアノとレコーダー  
のための」より  
ヤコブTV: 「The Body of Your Dreams」  
ヤニス・クセナキス:「ヘルマ」他  
※演奏曲目は、都合により変更となることがございます。

PHOTO: Yota Kataoka

# ON-MYAKU 2016

— see / do / be tone —

## 2016.01.30-31 東京文化会館 小ホール

1月30日(土)19:00開演(18:30開場) / 1月31日(日)15:00開演(14:30開場)

1月30日終演後、アーティストによるアフタートークを行います。

この個性ある空間に、ぼくたちが、どう忍び込めるか。

音と光と体の脈が重なるとき、そこにどんな響きが現れるか。

演奏家にとっては憧れで、聖地でもあり、ちょっと怖い場所。

さらに、ダンスと映像も、とは、相当攻めている。

音の信号、指の動き、身体の動き。

リアルタイムに生成される映像は、二人にどう反応するか。

**S席 4,500円 A席 3,500円**

※各種割引チケットは東京文化会館チケットサービスのみ取扱  
 友の会会員：S席 4,000円、A席 3,000円  
 シルバー / ハンディキャップ：S席 4,000円  
 学生：S席 3,500円、A席 2,500円

**東京文化会館チケットサービス**

イープラス

ローソンチケット

カンフェティ

**03-5685-0650**

<http://eplus.jp/t-bunka/>

0570-000-407[L38328] <http://l-tike.com/>

0120-240-540(平日10:00-18:00)

<http://confetti-web.com/on-myaku2016/>

音響：石丸耕一(東京芸術劇場)  
 照明：吉本有輝子(真昼)  
 舞台監督：大久保歩(クワット)  
 衣装：るう(rocca works)  
 ハードウェア：原田克彦(ライゾマティクス)  
 宣伝美術：藤井かおり(ライゾマティクス)  
 企画制作：東京文化会館事業企画課  
 制作協力：一般社団法人ハイウッド  
 主催：東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
 特別協力：株式会社ライゾマティクス  
 協力：アークベル株式会社  
 株式会社ヤマハミュージックジャパン  
 東京芸術劇場

平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業  
 2015年度城崎国際アートセンターレジデンス・プログラム採択事業  
 東京文化会館ザ・イヤーパートナー：上野精義軒

YAMAHA MUSIC JAPAN CO. LTD. arkbell, inc. 文化庁 KIAC

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※都合により出演者等、変更することがございますのでご了承ください。

※本公演では、演出のため、大型プロジェクターによる会場全体への映像投影を行います。ごくまれに光が原因で体に異常を感じる体質の方がおられます。過去に光が原因で体に異常を感じた経験のある方は、ご考慮のうえご購入ください。



お問合せ：東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111(代表)  
<http://www.t-bunka.jp/> Twitter: @tbunka\_official



PHOTO: Yota Kataoka

**白井 剛 Tsuyoshi Shirai 振付家・ダンサー**

96~00年ダンスカンパニー「伊藤キム+輝く未来」に参加。98年、カンパニー「Study of Live works 発条ト(ばねと)」を設立。00年「パニョレ国際振付賞」、06年トヨタ コレオグラフィアワード「次代を担う振付家賞」を受賞。06年カンパニー「AbsT」を設立。これまでに、06年「しはに-subsoil」、5人の音楽家との共作「THECO-ザコ」、09年「blue Lion」、10年「静物画-still life」など自身の振付出演作品を発表する傍ら、アルデッティ弦楽四重奏団とのコラボレーション作品「ジョン・ケージ「アパートメントハウス 1776」」やダムタイプの藤本隆行やメディアアートの真鍋大度ら10人のアーティストによる「true/本当のこと」など他ジャンルのアーティストとの共同製作作品にも多数参加している。  
<http://shiraiabst.wix.com/>



PHOTO: Shuhei NEZU

**中川賢一 Ken'ichi Nakagawa ピアニスト**

桐朋学園大学音楽学部でピアノと指揮を学び、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科首席修了。97年ガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ダンスや朗読など他分野とのコラボレーションも活発。ピアノ演奏とトークのアナリーゼを展開し好評を博す。O.メシアンピアノ曲全曲演奏、J.ケージ「ソナタとインターリュード」、F.ジェフスキー「不屈の民変奏曲」、L.フェラーリピアノ作品集演奏会、武満微ピアノ曲全曲等数多くを演奏し各方面から高く評価された。指揮者として、東京室内歌劇場、東京フィル、広響他と共演。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」メンバー。現在、お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。  
<http://www.nakagawakenichi.jp/>



PHOTO: Muryo Honma

**堀井哲史 Satoshi Horii**  
 ビジュアルアーティスト・プログラマー(ライゾマティクス)

1978年生まれ。ビジュアルアーティスト/プログラマー。ライゾマティクス所属。東京造形大学デザイン学科、国際情報科学芸術アカデミー[IAMAS]DSPコース卒。既存のソフトウェアやツールに頼らない、コンピュータならではの動的な絵作りからプログラミングまで一貫して行い、インタラクティブ作品、映像制作を、エンターテインメント、アート等様々なフィールドで行っている。プログラミング/デザインを担当した「Perfume Global Site Project」は第16回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門大賞、カンヌ国際広告祭等多数受賞。2014年、elevenplayの「MOSAIC」では映像を担当、2014年度のD&AD年鑑に、脳波をビジュアル化したグラフィックを提供するなど、形態にとらわれない制作活動している。  
<http://satcy.net/>